

歩く-感覚と思考の交差点-

この度、武蔵野美術大学芸術文化学科は、アーティスト齊藤彩、中屋敷智生による2人展を開催いたします。コロナ禍をきっかけに出会った彼ら2人と芸術文化学科の有志学生が企画した本展は、3つの会場で異なる視点から、彼らの制作活動を捉えます。「作品と出会う場」では旧作に加え、展覧会タイトルから触発され、2人が制作した新作を展示し、彼らが日々の生活の中で積み重ねた“身体感覚”や“記憶”に基づく多彩な表現をご覧ください。「アーティストと出会う場」では、ドローイングや制作プロセスを記録した映像を通し、アーティストの歩みと制作の裏側をお見せします。「交差する場」では、2人のアーティストが共に彩ったライブドローイングや、展覧会企画・実施までのプロセスをまとめたパネル・記録映像をご覧ください。また、会期中には多彩な関連プログラムを実施します。本展を通して、2人のアーティストが生み出した作品に込められた感覚と思考、それらが交差しあう世界を、一步一步歩きながらお楽しみください。

*Artists and Geibun Project 2021 (AGP2021) 「アートと社会をつなぐデザイン」を学ぶ武蔵野美術大学芸術文化学科の有志学生10名が、2人の現代アーティストと共に実践的に展覧会を企画・運営するプロジェクト。

関連イベント情報

ガラスドローイング-交差する2人の足跡-

この日が初対面となる齊藤彩と中屋敷智生が、校舎のガラス面をライブドローイングによって彩ります。時間とともに変化するガラスと2人のアーティストの様子をぜひご覧ください。
日時：4月16日(金) 12:30-
会場：武蔵野美術大学9号館1階ゼロスペース

クロストーク「表現の歩み」※学内限定の課外講座として開催します。

仕事の傍らアーティストとして制作を続け、活動する齊藤彩と中屋敷智生のこれまでの歩みや作品表現について、彼らと学生を繋いだ芸術文化学科教授の杉浦幸子も交えて伺います。
会場とオンラインのハイブリッド形式で開催します。
日時：4月19日(月) 17:00-18:30
会場：武蔵野美術大学9号館(先着順・定員あり)
オンライン(定員なし)
対象：武蔵野美術大学 学生、教職員
申込方法：事前申込制 申込締切：4月12日(月)23:59

十人十色ギャラリーツアー

本展を企画・実施した芸術文化学科の学生10名が、それぞれの視点から日替わりで展覧会をご案内します。会場とオンラインのハイブリッド形式で開催します。
日時：4月24日(土)、29日(木・祝)、5月3日(月・祝)、4日(火・祝)、6日(木) 各日12:30-13:00
会場：武蔵野美術大学9号館6階 apmg ほか
申込方法：当日先着順、オンライン(定員なし)

芸文生が語る展覧会ウラ話「歩く」ができるまで

本展を企画・実施した芸術文化学科の学生10名が、展覧会の裏側をお話します。会場とオンラインのハイブリッド形式で開催します。
日時：2021年4月26日(月) 17:00-18:10
会場：9号館515教室(先着35名)、オンライン(定員なし)
申込方法：事前申込制 申込締切：4月22日(木) 23:59

造形さんぽ「アーティストと歩く玉川上水」

日常の中から制作の着想を得ている齊藤彩、中屋敷智生。彼らと一緒に玉川上水沿いを歩き、話しながら想像を膨らませ、作品をつくります。最後はみんなで作品を鑑賞します。
日時：5月1日(土) 13:00-15:00
会場：武蔵野美術大学、玉川上水、きつねっぼら公園
※雨天時はプログラム内容を変更する場合がございます。
対象：どなたでも ※小学生以下は保護者1名同伴
定員：6名(参加者多数の場合、抽選を行います。)
申込方法：事前申込制 申込締切：4月18日(日)23:59

イベント申し込みはこちら →

サポートが必要な場合は
学生スタッフが対応いたします。
お気軽にご相談ください。
お問い合わせ
agp2020jitsugen@googlegroups.com



齊藤彩「無題」2018



中屋敷智生「For Someone。」2017



齊藤彩「無題」2020



中屋敷智生「落穂拾い」2020

Artists and Geibun Project 2021

齊藤彩×中屋敷智生2人展

2021年4月19日(月)-5月8日(土)[休館日]日曜日

[開館時間] 11:00-17:00 [入場料・プログラム参加費] 無料

[会場] 武蔵野美術大学鷹の台キャンパス

9号館6階 apmg ギャラリー、1階ゼロスペースほか

[主催] 武蔵野美術大学芸術文化学科 [協力] ギャラリー宮脇、島崎商事有限公司、Yotta、上久保直紀、泉里歩

[助成] 一般財団法人さぬき生活文化振興財団



齊藤 彩 SAITO Aya

1981年東京生まれ。2003年女子美術大学洋画専攻卒業。2015年にはドイツに滞在し、教会の壁に絵を描くワークショップに参加。現在横浜を拠点に精力的に日々活動している。主な展覧会に「カラーイメージングコンテスト2008 受賞作品展」(スパイラルガーデン、2008)、「トーチョーワンダーウォール2013」(東京都現代美術館、2013)、「だるまさんがころんだ」(MEGUMI OGITA GALLERY、2017) など



中屋敷 智生 NAKAYASHIKI Tomonari

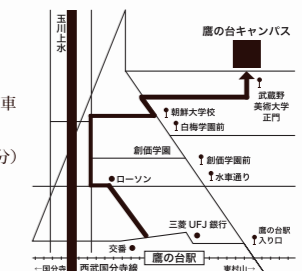
1977年大阪府生まれ。2000年京都精華大学美術学部造形学科洋画分野卒業。現在京都を拠点に精力的に日々活動している。2020年4月、マスクと同サイズのドローイング2枚を送り鑑賞してもらった郵送展覧会「おくりDrawing Exhibition 2020」をおこなう。主な展覧会に「永遠のバースペクティブ」(KOKI ARTS、2018)、「Identity XIV-curated by Mizuki Endo-水平線効果-」(nca|nichido contemporary art、2018) など

[お問い合わせ] agp2020jitsugen@googlegroups.com

- [アクセス]
- ・西武国分寺線「鷹の台」駅下車徒歩25分
 - ・JR中央線「国分寺」駅北口徒歩3分 西武バス「国分寺駅北入口」停留所より「武蔵野美術大学」行に乗車「武蔵野美術大学」停留所下車所要時間20分
 - ・JR中央線「立川」駅北口下車「立川駅北口」より「武蔵野美術大学」行に乗車(バス所要時間:約25分)
 - ・JR武蔵野線「新小平」駅下車 タクシーで約10分



本展覧会・関連イベントは、新型コロナウイルス感染拡大状況によって、内容を変更もしくは中止する場合があります。最新情報を公式サイト、公式SNSで随時更新しますので、ご確認の上ご来場ください。



@AGP_2021



@agp_2021



@AGP2021